

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援
基本事務事業名		農業構造改善対策
事業名		経営構造対策事業
<p>1. 趣旨</p> <p>効率的かつ安定的な経営体が地域農業の相当部分を担う望ましい農業構造を確立するため、認定農業者等の担い手の育成・確保及び担い手への農地の利用集積等の地域農業の構造改革の加速化に資する生産施設、加工施設、流通販売施設及び土地基盤等の整備を実施する。</p> <p>また、経営規模が小さく、担い手を緊急に確保することが必要な地域を「担い手育成緊急地域」として支援を行う。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>(1) 事業対象メニュー</p> <p>生産から加工・流通・販売・交流等に至る34メニューの中から複数施設等の整備可能</p> <p>他に地域提案型の施設等の整備が可能</p> <p>(2) 事業実施期間</p> <p>原則3年間（担い手育成緊急地域は2年間）</p> <p>(3) 対象区域</p> <p>集落単位から大字の区域までの範囲が基本</p> <p>(4) 補助率</p> <p>定率（1/3以内、4/10以内、1/2以内）</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>市町村、農業協同組合、農業者等の組織する団体（原則農家3戸以上が構成員に含まれること）等</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p>211,208千円</p>		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援
基本事務事業名		農業構造改善対策
事業名		農業・農村振興頑張る市町村応援交付金事業
<p>1. 趣旨</p> <p>本事業は、市町村が農林水産業・農山漁村の振興を図るために、創意工夫を凝らし実施する地域の実情に即した多彩な取組を促進するなど、市町村の主体的な施策展開を支援することにより、「産業として自立する農林水産業」の実現に資することを目的とする。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>この事業は、第1の趣旨を踏まえ、市町村が地域の関係者ととともに別に策定する市町村農業・農村振興ビジョンの実現に資する以下の取組を対象とした事業に対して支援する。</p> <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新規就農者の受入体制整備に関する取組。 ○集落営農の推進に関する取組 ○水田農業活性化に関する取組 ○環境にやさしい農業の推進に関する取組 ○地産地消の普及定着に関する取組 <p>(2) 事業実施期間</p> <p>平成19年度～平成21年度</p> <p>(3) 交付率</p> <p>定率（1／2以内）</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>市町村</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p>40,000千円</p>		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上対策
基本事務事業名		肉用牛生産向上対策事業
事業名		肉用牛経営規模拡大対策事業
<p>1 趣旨</p> <p>近年の畜産経営の動向は、零細農家の飼養中止が進み、経営戸数の大幅な減少と、これに伴う畜産物の生産力の低下が大きな課題となっており、将来に渡り本県の畜産生産を支える、収益性の高い経営体を数多く育成することが重要である。</p> <p>また、肥育牛の健康診断等を実施することにより、「しまね和牛肉」の品質向上を図り、肥育農家はもとより肥育素牛を生産している繁殖農家の所得向上につなげていく。</p>		
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 牛舎等の施設整備 規模拡大に伴う施設等整備について、国庫補助事業（強い農業づくり交付金）を活用して支援を行う。</p> <p>(2) 肉用牛導入事業 規模拡大に係る繁殖牛の導入に対し支援を行う</p> <p>(3) 制度資金の利子補給（無利子化） 大型経営の実現に向け規模拡大に取り組む農業者の負担軽減のため、制度資金の利子補給を行う。</p> <p>(4) 「しまね和牛肉」の生産拡大 肥育牛の血液検査等による健康診断を実施することにより、県のブランド化重点産品として指定されている「しまね和牛肉」の品質向上を支援する。</p>		
<p>3 事業実施主体</p> <p>県、JA等、農業者</p>		
<p>4 当初予算額</p> <p>4, 8 2 4 千円</p>		

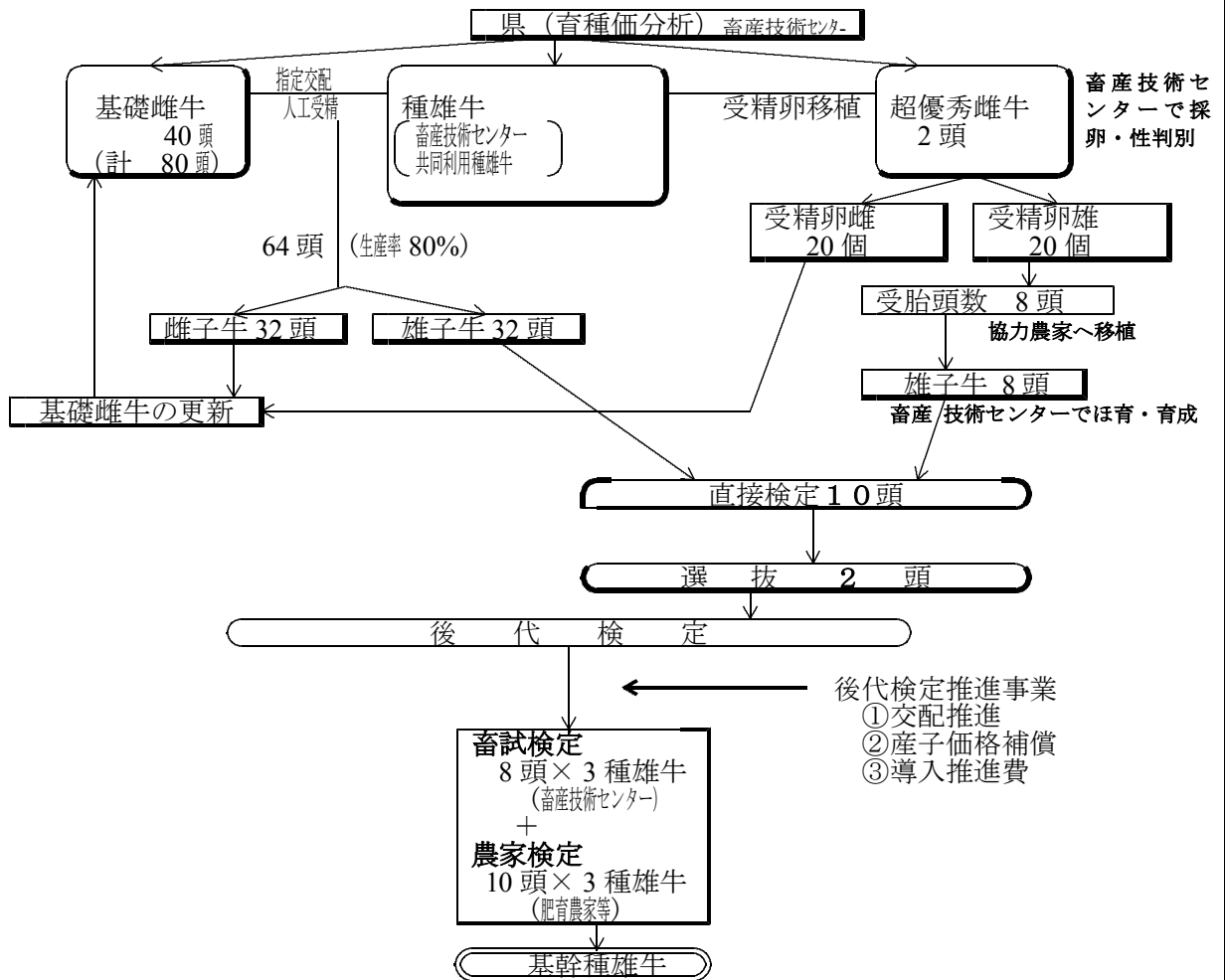
総合計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の推進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上対策
基本事務事業名	肉用牛生産向上対策事業	
事業名	種雄牛選抜事業	

1 趣旨

産地間競争が激しさを増す中で、肉用牛の産地形成を図るためには、肉量・肉質に優れた能力の高い子牛の生産が不可欠である。
 このため、子牛生産のために利用する人工授精用の和牛精液について、より能力に優れた種雄牛から製造できるよう、能力の高い種雄牛の造成・選抜を効率的に実施する。

2 事業概要

能力の高い種雄牛を選抜するため、新規種雄牛候補の能力判定に必要な直接検定や後代検定、試験研究を実施するとともに、後代検定等に必要な新規種雄牛の産子について、効果的に確保するための「とも補償制度（後代検定推進事業）」を生産者の協力で実施する。
 また、能力の高い新規種雄牛を効果的に造成するため、超優秀雌牛を活用した受精卵移植を実施する。



3 事業実施主体 県

4 当初予算額

12,688千円

〔①後代検定事業 ②産子調査 ③後代検定実施事業 ④受精卵育種事業〕

総合 計画	政策の柱	1 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上対策
基本事務事業名		肉用牛生産向上対策事業
事業名		繁殖雌牛群整備事業
<p>1 趣旨</p> <p>農家の繁殖雌牛の能力向上を図り、能力の高い産子を増殖できるよう、肉用牛の改良を図る。</p> <p>このため、繁殖雌牛の能力評価（育種価分析）や優秀な繁殖雌牛から受精卵を採取し、繁殖雌牛群の改良増殖を行う。</p> <p>また、改良の成果を競う全国和牛能力共進会は、5年に一度開催される和牛のオリンピックとして位置づけられ、この共進会での成績が、子牛価格の動向に影響するため、上位入賞を目指して取り組む。</p>		
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 繁殖雌牛整備</p> <p>肉用牛改良を効率的に進めるため、肥育データなどにに基づき繁殖雌牛等の改良の能力「育種価」の分析。</p> <p>肉用牛の改良方針や手法について、関係機関等との協議等を行う。</p> <p>(2) 受精卵移植事業</p> <p>「しまね和牛」及びスーパー乳用牛の県有卵供給と農家採卵を推進することにより、優秀雌牛の改良増殖を推進する。</p> <p>また、受精卵移植に関する技術の高位化を図るため、他県と受精卵移植の高度化に関する共同試験を実施する。</p> <p>(3) 第9回全国和牛能力共進会出品対策</p> <p>10月に鳥取県で開催される本共進会の出品及び選抜会、出品牛の強化等を行うことにより、優秀な成績を得ることができるよう出品対策等に取り組む。</p>		
<p>3 事業実施主体</p> <p>県</p>		
<p>4 当初予算額</p> <p>27,068千円</p>		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の推進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援
基本事務事業名		酪農生産性向上対策事業
事業名		高能力乳用牛作出事業
1 趣旨		
<p>国際化の進展や環境意識が高まる中、酪農経営の持続的な発展を図るためには、乳用牛改良による産乳能力の向上や体型の改良を進め、併せてその遺伝的な能力を最大限に発揮させるための飼養管理改善を図ることが必要である。</p>		
2 事業概要		
(1) しまねの酪農元気な牛のクリーン牛乳供給事業		
<p>酪農家で飼養されている乳用雌牛の能力検定を推進し、選抜・淘汰による高能力乳用雌牛群の整備を促進するとともに、高能力化に伴う繁殖成績や乳質の低下等の問題解決を図る。</p>		
①牛群検定の実施に対する支援		
▽乳用牛群検定に要する経費への助成		
▽牛群検定情報分析センターの設置		
▽乳用牛群検定成績の分析・加工とそれに基づく指導		
②給水モデル実証		
▽簡易給水施設の基準設計書の作成		
▽モデル的な簡易給水施設の実証展示委託		
▽モデル的な簡易給水施設の普及定着研修会の実施		
③搾乳機器点検強化対策		
▽搾乳機器点検技術者の養成		
▽搾乳機器点検普及研修会の実施		
(2) 乳用牛導入事業		
<p>高品質な生乳を生産する能力の高い乳用牛の導入を促進する。</p>		
3 事業実施主体（委託先）		
<p>島根県（農業協同組合等：簡易給水施設実証展示委託）</p> <p>全国農業協同組合連合会島根県本部</p> <p>※乳用牛群検定実施団体</p>		
4 当初予算額		
5, 052千円		

総合 計画	政 策 の 柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り
	政 策 名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進
	施 策 名	2 農林水産業の生産力の向上支援
基本事務事業名		自給飼料増産対策事業
事 業 名		しまね農業耕畜連携推進事業
<p>1 趣旨</p> <p>畜産農家が抱える安定的な粗飼料確保や堆肥の滞留問題、耕種農家が抱える堆肥を使う際の不安など、双方の課題解決には、堆肥と稲ワラ交換などの耕畜連携の推進が必要であり、成功への鍵は、コーディネートする人と細かな情報の把握である。</p> <p>そこで、畜産・耕種農家双方の情報を収集し、地域を越えた耕畜連携の情報システムを構築し、円滑な耕畜連携を図るため、耕畜連携のモデルを育成し、資源循環型の農業の取組を推進する。</p>		
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 情報ネットワークサイト構築（H18にネットワーク開設済）</p> <p>(2) 家畜ふん堆肥利活用促進システム確立 システム確立に向けた堆肥の分類、特性、代替効果等の説明等</p> <p>(3) 家畜ふん堆肥化技術向上支援 堆肥品質共励会開催等</p> <p>(4) 耕畜連携推進支援 耕畜連携研修会開催等</p>		
<p>3 事業実施主体</p> <p>島根県</p>		
<p>4 当初予算額</p> <p>1, 529 千円</p>		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援
基本事務事業名		自給飼料増産対策事業
事業名		地域放牧推進事業
1 趣旨		
<p>放牧は牛の管理の省力化、低コスト化のみならず、景観の保全、野生鳥獣の侵入防止等多面的な機能が注目され、簡易な放牧資材等の波及と相まって水田や遊休農地等を利用した放牧を中心に取組は拡大傾向にある。そこで、和牛の繁殖基盤の拡大に向け、放牧を取り入れた地域一体となった取組の推進を図るため、モデル地域を選定、実証ほを設置し、地域で取り組む繁殖牛経営の定着、波及を図る。</p>		
2 事業概要		
(1) 地域放牧環境施設整備		
地域単位に放牧モデル実証ほを設置するための簡易牧柵施設を整備する経費		
(2) 放牧経験牛の貸出		
無畜地域での取り組み開始にあたっての畜産農家の繁殖牛貸出、運搬、衛生検査経費		
(4) 放牧アドバイザー設置		
新たに放牧に取り組む地域に対する放牧アドバイザーによる指導謝金		
(5) 地域放牧推進		
放牧モデル実証ほを活用した普及啓発指導経費		
3 事業実施主体		
島根県		
4 当初予算額		
3, 737千円		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援
基本事務事業名		自給飼料増産対策事業
事業名		畜産公共事業
1 趣旨		
<p>中山間地域の土地利用体系を谷を単位として再編整備し、畜産的活用の促進等効率的な営農体系を構築するとともに、間伐材の畜産部門での有効活用、家畜排せつ物の農地還元促進等畜一林一耕の連携を通じた地域リサイクルの確立を図る。</p> <p>また、飼料基盤に立脚した効率的な経営体の重点的育成とこれを核とした畜産生産地の整備等を図るため、草地整備改良等の基本施設整備、農業用施設整備等を総合的に行う。</p> <p>さらに、家畜排泄物の地域資源リサイクルシステムを構築し、地域畜産の持続的発展と地域社会の活性化を図る。</p>		
2 事業概要		
①基本施設整備		
草地造成改良、草地整備改良、放牧林地整備改良	補助率	70%～75%
道路整備	補助率	60%～65%
施設用地整備	補助率	50%～55%
②利用施設整備		
隔障物整備、家畜保護施設整備（牛舎）	補助率	50%～55%
家畜排せつ物処理施設整備、牧場用機械施設整備	補助率	50%～55%
③土地利用円滑化		
補助率 50%～55%		
④隠岐地域		
基本施設整備（草地造成、草地整備改良等）	補助率	65%
利用施設整備（隔障物整備、家畜保護施設等）	補助率	55%
土地利用円滑化	補助率	55%
⑤安来地域		
基盤整備（施設用地造成、草地造成等）	補助率	50%
施設整備（家畜排せつ物処理施設整備等）	補助率	50%
土地利用円滑化	補助率	50%
3 事業実施主体		
財団法人しまね農業振興公社、町、JA		
4 当初予算額		
・草地林地一体的整備事業（飯石南地区）	81,111	千円
・公社営畜産基地建設事業（大原地区）	57,680	千円
・草地開発事業費（潮風地区）	8,838	千円
・畜産環境総合整備事業（安来地区）	76,791	千円

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	3 地域資源を活かした産業の振興
	施策名	2 地域特性を活かした高付加価値化による農林水産業の振興
基本事務事業名		たち上がる産地育成支援事業
事業名		たち上がる産地育成支援事業
<p>1. 趣旨</p> <p>消費者から支持され、産業として自立・発展する力強い島根農業を振興するため、「新農業・農村活性化プラン」後期施策に沿い、地域の主体性を誘導しつつ、産地自らが地域力（人材、資源、産業等）を結集した農産物等の生産・加工・流通・販売の一体的な活動に積極的に取り組むことにより、産地の利益拡大を図る。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>産地協議会が策定した「産地実践構想」に基づく、産地の一体的な活動に対して補助する。</p> <p>(1) 産地活動支援事業（補助率：1／2）</p> <p>消費者から支持される農林産物を核とした地域産業を育成しするために必要な、調査、実証、検討、研修、PR活動等を行う事業。</p> <p>(2) 産地条件整備支援事業（補助率：1／3）</p> <p>①基盤整備事業</p> <p>農林産物の生産・流通・販売・消費等に係る産地の利益向上のために必要な基盤の整備を行う事業。</p> <p>②施設等整備事業</p> <p>農林産物の生産・流通・販売・消費等に係る産地の利益向上のために必要な施設及び機械等の整備を行う事業。</p> <p>【産地実践構想の採択期間】</p> <p>H17年度及びH18年度</p> <p>【事業の実施期間】</p> <p>H17年度～H20年度</p> <p>（各産地協議会の実施期間 3年以内）</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>産地協議会を構成する組織</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p>207,860千円</p>		

総合計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	3 地域資源を活かした産業の振興
	施策名	2 地域特性を活かした高付加価値化による農林水産業の振興
基本事務事業		人と環境にやさしい農業の推進対策
事業名		人と環境にやさしい農業推進事業
<p>1. 趣旨</p> <p>本県の自然条件を生かした環境にやさしい農業の振興を図り、付加価値の高い農産物生産推進のための体制整備や技術支援を行うとともに、エコロジー農産物に対する県独自の推奨制度の浸透と生産物の販路拡大を図る。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>(1) 人と環境にやさしい農業の推進（県推進事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① エコロジー農業の推進、研修会開催、技術基準検討 ② 実証ほの設置による栽培技術の普及、定着 <p>(2) エコロジー農産物推奨制度（県推進事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 効率的かつ戦略的なエコロジー農産物推奨制度づくり ② エコロジー推奨農産物等の安全性確認 ③ エコロジー推奨農産物等の PR、販路拡大 		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>島根県</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 人と環境にやさしい農業の推進 5, 5 1 3 千円 (2) エコロジー農産物推奨制度 1 3, 9 0 5 千円 		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	3 地域資源を活かした産業の振興
	施策名	2 地域特性を活かした高付加価値化による農林水産業の振興
基本事務事業		人と環境にやさしい農業の推進対策
事業名		しまね有機の里づくり推進事業
<p>1. 趣旨</p> <p>環境への負荷軽減が広く叫ばれる今日、生産過程で少なからず負荷を与える産業である農業分野において、積極的に負荷軽減を進める必要がある。</p> <p>これまでも、減農薬・減化学肥料栽培等を推進し、人と環境にやさしい農業の展開を図っているが、もう一步取り組みを進め、農産物の付加価値販売に結びつけるために、県として有機農業の推進を図り、全国一の有機農業実践県を目指す。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>(1) 有機農業等先進事例調査・波及事業</p> <p>① 現地波及実証ほ設置</p> <p>② 先進事例調査</p> <p>(2) 有機農業等実践活動モデル支援事業</p> <p>① 講師派遣</p> <p>② 研修会開催等</p> <p>(3) 有機農業等啓発活動事業</p> <p>① 有機農業研究大会開催</p> <p>② 消費者交流活動</p> <p>③ 有機農業啓発 PR 活動</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>島根県</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p>7, 127 千円</p>		

総合計画	政策の柱	I 活力と働きを生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	3 地域資源を活かした産業の振興
	施策名	2 地域特性を活かした高付加価値化による農林水産業の振興
基本事務事業		人と環境にやさしい農業の推進対策
事業名		農地・水・環境保全向上対策営農活動支援事業
<p>1. 趣旨</p> <p>環境問題に対する関心が高まる中、農業生産全体の在り方を環境保全を重視したものに転換していくことが求められている。</p> <p>こうした状況を踏まえ、農地や農業用水等の資源の保全向上対策と一体的に、化学肥料や化学合成農薬の使用を大幅に低減するなど、地域でまとまって環境負荷を低減する先進的な営農活動を支援することにより、地域における農地・水・環境の良好な保全と質的向上の促進を図る。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>(1) 農地・水・環境保全向上対策営農活動支援事業</p> <p>活動組織内の農業者が協定に基づき、集落等を単位として、以下の①及び②を合わせて実施する場合に支援を行う。</p> <p>①環境負荷低減に向けた地域全体の農業者による取組</p> <p>②まとまりをもって環境負荷を大幅に低減する先進的な取組</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>島根県</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p>34,313千円</p>		

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く展開する島根の国造り
	政策名	5 経営の安定強化の支援
	施策名	1 農林水産業の経営安定強化の支援
基本事務事業名		野菜価格安定対策事業
事業名		野菜価格安定対策事業
1. 趣旨		
<p>野菜の価格が著しく低落した場合に、その生産者に対し一定の価格補填を行うことにより生産者の作付け意欲の減退を防止し、野菜産地の育成と消費者への安定的な供給を図る。</p>		
2. 事業概要		
<p>(1) 指定野菜価格安定対策事業（事業主体：（独）農畜産業振興機構）</p> <p>主要な野菜（指定野菜）の需給及び価格の安定を図る。</p> <p>○事業実施作物：キャベツ、たまねぎ</p>		
<p>(2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（事業主体：（社）島根県野菜価格安定基金協会）</p> <p>①特定野菜供給産地育成価格差補給事業</p> <p>指定野菜に準ずる野菜（特定野菜）の需要及び価格の安定を図る。</p> <p>○事業実施作物：スイートコーン、ブロッコリー</p> <p>②指定野菜供給産地育成価格差補給事業</p> <p>野菜指定産地の補完的機能を有する都市近郊産地の整備及び野菜指定産地への計画的な育成を推進するとともに、中山間等地域の中規模の野菜産地を育成し、指定野菜の需給及び価格の安定を図る。</p> <p>○事業実施作物：キャベツ、たまねぎ、トマト、ねぎ、なす、キュウリ</p>		
<p>(3) 野菜経営安定支援事業（事業主体：（社）島根県野菜価格安定基金協会）</p> <p>地域において重点的に取り組む品目について、産地振興計画を策定した産地に対し、野菜価格低落時に補償金を交付することで産地振興計画の実現をサポートし、地域の主要野菜の生産流通団地の拡大を目指す。</p> <p>○事業実施作物：産地振興計画策定品目（キャベツ、たまねぎ他12品目）</p>		
3. 事業実施主体		
2に記述のとおり		
4. 当初予算額		
23,339千円		

総合 計画	政策の柱	Ⅱそれぞれの地域で安全・安心な生活ができる島根の国造り
	政策名	2 食の安全・安心の確保
	施策名	1 自主管理システムの導入促進
基本事務事業名		安全・安心な農産物の生産流通
事業名		農林水産「食の安全」対策事業
<p>1. 趣旨</p> <p>農薬の不適正使用、BSE問題、産地偽装表示などにより、農林水産物への信頼が揺らいできている中、県としては各課単位で生産情報の蓄積等に取り組んできた。しかし、一部を除き消費者に提供できる体制が構築されていない上、各産物毎に開示手段を検討してきたため消費者にとって分かりにくい制度となっていた。</p> <p>そこで、消費者が安心して県内農林水産物を購入できる体制を構築するため、農林水産物すべての作物が連携したトレーサビリティシステムを構築し、積極的な情報開示体制の確立を図る。</p>		
<p>2. 事業概要</p> <p>(1) トレーサビリティシステムの普及・PR</p> <p>①実証成果の普及</p> <p>②トレーサビリティ取り組み店舗の拡大</p> <p>③消費者へのPRの実施</p> <p>(2) 分野毎の推進対策</p> <p>①農薬適正使用確認調査</p> <p>②安心きのこ産地づくりの推進とPR</p> <p>③島根の魚の情報開示促進と消費者へのPR</p>		
<p>3. 事業実施主体</p> <p>島根県</p>		
<p>4. 当初予算額</p> <p>(1) トレーサビリティシステムの普及・PR 4,400千円</p> <p>(2) 分野毎の推進対策 2,815千円</p>		

総合 計画	政策の柱	Ⅲ豊かな環境のもとに快適な生活ができる島根の国造り
	政策名	1人と豊かな自然が共生している地域社会の実現
	施策名	2自然とのふれあいの推進
基本事務事業名		花き生産推進事業
事業名		花ふれあい公園事業（花ふれあい公園の管理運営）
1. 趣旨		
<p>多くの県民が花にふれあい、花に学び、各種体験を通じて、園芸や自然に興味をいだくような公園とし、花きの普及PR、消費拡大の啓発等を行うことにより島根県の花き産業の振興を図ることを目的に設置した花ふれあい公園（愛称：しまね花の郷）の管理運営を行う。</p>		
2. 事業概要		
(1) 施設の概要		
① 所在地 出雲市西新町二丁目		
② 規模 約4ha		
③ 事業費 19億円（H12～H15）		
④ 主要施設 本館棟（665㎡）、温室棟（718㎡）、花壇（7,000㎡）		
⑤ 植栽植物 樹木類約150種、草花類約400種、年間30万本程度の花を植栽 植替花壇の植え替えを年間4回（温室は5回）実施		
(2) 管理基準		
① 入園料 大人200円 小中高校生100円 (年間パスポート 大人1,000円 小中高校生500円)		
② 開園時間 3月～11月 9時30分から17時 12月～2月 9時30分から16時30分		
③ 休園日 3月1日から11月30日までの間を除く火曜日 年末年始（12月29日～1月3日）		
3. 事業実施主体		
県		
管理運営は、「指定管理者制度」によりNPO法人「国際交流フラワー21」に管理を代行させる。		
4. 当初予算額		
		78,150千円
(1) 管理運営費		78,000千円
(2) 施設修繕費（県直営）		150千円

総合計画	政策の柱	Ⅱそれぞれの地域で安全・安心な生活ができる島根の国造り		
	政策名	2食の安全・安心の確保		
	施策名	1自主管理システムの導入促進		
基本事務事業名		生産物安全対策事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
安全安心しまねの農産物生産確立事業		2,018 千円 7,510 千円 5,400 千円	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会、検討会開催等 ・トレーサビリティ実施のための情報関連機器整備及びGAP（適正農業規範）の作成とその実践に必要なソフト経費の補助 ・ポジティブリスト制度導入に伴う生産者等の同制度への対応、周知広報及び相談窓口の設置 	県 生産者団体等

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が強く展開する島根の国造り		
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進		
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援		
基本事務事業名		農産振興対策		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
売れる米づくり推進事業		千円 3,257	消費者ニーズに対応した高品質・良食味米生産に資するため、新品種・新技術導入試験、「きぬむすめ」の販売促進等を行う。	県
しまね麦・大豆等安定供給推進事業		499	麦・大豆の品質、収量の安定化とそばの独自品種の選定を行う。	県
米の計画的生産推進事業		29,431	米の需給と価格の安定及び需要に応じた米の生産に資するための数量調整事務。	県、市町村、地域水田農業推進協議会

総合 計画	政策の柱	1 活力と働き場を生み出す産業が強く展開する島根の国造り		
	政策名	2 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進		
	施策名	2 農林水産業の生産力の向上支援		
基本事務事業名		野菜振興対策		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
野菜振興県推進事業		743 千円	<ul style="list-style-type: none"> 生産から販売までの野菜振興方向に基づいて、戦略検討委員会の設置や実証展示圃の設置、研修会の開催等により、地域の取組に対して側面的に支援する。 	県
基本事務事業名		果樹振興対策		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
魅力あるくだものづくり事業		1,498 千円	<ul style="list-style-type: none"> ぶどう、かきを主体として新技術等の検討、新商品づくりや産地づくり計画策定の支援を行う。 	県
基本事務事業名		花き振興対策		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
愛される島根の花づくり事業		2,644 千円	<ul style="list-style-type: none"> 産地課題の早期解決や高鮮度花き流通等の取組により、生産、流通技術の向上を推進する。 フラワーインシマネ開催のための負担金 	県
基本事務事業名		特用作物対策		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
特用作物生産推進事業		271 千円	<ul style="list-style-type: none"> 研修会や通信指導を実施して、特用作物の経営充実と産地の維持発展を図る。 	県

総合 計画	政策の柱	I 活力と働き場を生み出す産業が力強く発展する島根の国造り		
	政策名	5 経営の安定強化の支援		
	施策名	1 農林水産業の経営安定強化の支援		
基本事務事業名		畜産経営安定対策事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
肉用牛価格安定対策事業		8,230 千円	・肉用牛経営の安定を促進するため、価格安定対策を推進する。	県 (社) 島根県畜産振興協会
基本事務事業名		畜産経営安定対策事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
生乳流通消費対策事業		1,349 千円	・生乳の需給調整や消費拡大を促進する。	県 中国生乳販売農業協同組合連合会
基本事務事業名		中小家畜経営安定対策事業		
事業名		当初予算額	事業概要	
中小家畜振興推進事業		270 千円	・鶏卵の需給調整やみつばちの転飼許可を実施する。	県

総合 計画	政策の柱	Ⅱそれぞれの地域で安心・安全な生活ができる島根の国造り		
	政策名	2食の安全・安心の確保		
	施策名	2生産から消費に至る安全確保対策の推進		
基本事務事業名		家畜衛生対策事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
家畜衛生対策事業		11,802千円	<ul style="list-style-type: none"> ・家畜衛生の推進による事前防疫体制の確立及び畜産物の安全性の確保を図るため、HACCP方式の導入推進や、モニタリング検査を実施する。 	県
基本事務事業名		家畜伝染病予防事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
家畜伝染病予防事業		73,998千円	<ul style="list-style-type: none"> ・家畜伝染病予防法に基づいて、家畜伝染病のまん延防止を図るとともに、家畜の生産に影響を及ぼす家畜伝染病の発生を検査、予防する。 ・牛海綿状脳症（BSE）対策特別措置法に基づく24ヵ月齢以上の死亡牛全頭のBSE検査を実施する。 	
基本事務事業名		飼料の安全確保及び品質の改善に関する事務		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
飼料安全対策事業		383千円	<ul style="list-style-type: none"> ・「飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律」に基づき、飼料の販売業者への立入検査など生産流通に係る調査、収去検査を行うとともに、飼料の安全性等に関する情報交換、牛用飼料の抽出検査を行う。 	県

総合 計画	政策の柱	Ⅲ豊かな環境のもとに快適な生活ができる島根の国造り		
	政策名	2 環境への負荷の少ない循環型社会の実現		
	施策名	1 廃棄物等の循環システムの構築		
基本事務事業名		環境と調和した畜産推進事業		
事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
資源循環型畜産確立 対策推進指導事業		1,090 千円	家畜排せつ物事務処理要 領に基づく農家巡回調査・ 指導を行うとともに、堆肥 化処理施設の整備支援及び 堆肥利用促進に向けた啓発 パンフレットの作成、堆肥 マップの更新や土づくり研 修会を開催する。	県 市町村